



1・23に行なわれた雪の中の東京地裁前座り込み宣伝行動

一月二三日、東京地裁民事第一二部は、全動労(現・建交労)組合員ら五八名が鉄道運輸機構を被告として提訴していた採用差別損害賠償請求事件について「JR採用候補者名簿への不登載が全動労組合員に対する不当労働行為」不法行為であったことを

全動労事件 JR不採用事件で 不当労働行為を認定!

を認め、原告らがJRに採用されていたら得られたであろう賃金等に相当する損害賠償は否定しつつも、JRの採用候補者選定過程において公平な取り扱いを受けるべき法的利益を侵害された慰謝料として、一人当たり五百五十万円の支払いを命じる判決を言い渡した。

なお、先行する同種の訴訟として、国労の闘争団員らの一部二九七名が提訴した、いわゆる鉄道公団訴訟は、〇五年九月一日に一部を除き一人当たり五百万円の慰謝料を認める判決が出ていた。

国労はこうした情勢を踏まえつつ、〇六年一二月に国労本部及び国労闘争団員五五五名が採用差別訴訟を提起している。

今回の全動労判決は、二一年間に及ぶ原告ら組合員の苦闘を補うべき慰謝料として極めて不十分ではあるが、国鉄の不当労働行為の存在と責任を認める判断を共通にし、これを定着させるものとして積極的に評価できる。

政府及び鉄道運輸機構は、本日の判決を

JR不採用問題の早期解決に関する意見書

厚木市議会 (12/19) 綾瀬市議会 (12/21) で採択!



組合員の購読料は組合費に含まれます

荒川区西日暮里2-55-1
国鉄労組東京地方本部
発行責任者 石上浩一
編集責任者 常盤達雄

No. 1695 定価 15円

2008年

2月5日

国労加入を 大胆に訴えよう

組織拡大に向け決意も新たに 〇八年新春団結旗開き開催

国労東京地本〇八年新春団結旗開きが、一月八日芝弥生会館で開催された。

松川書記長の司会挨拶で始まり、主催者を代表して石上委員長が「昨年はJR不採用事件の政治的解決を目指し、大衆行動を積み上げ、一・三〇集会を成功させた。地方自治体決議も多く採択いただけた。四者四団体の大同団結後、支援の輪が広がったが解決には至らなかった。早期解決に向けて更に努力しあいたい。最重要課題は組織の強化・拡大。JR東日本との和解成立後、新入社員が国労に加入した事は大きな自信になった。和解の意味をしっかりと活用していきたい。そのためには、安全・仕事総点検運動を定着させ、分会活動の活性化を図

り、安心して働きがいのある職場をつくらう。今、労働者に問われているのは公正・公平な共生できる社会づくりのための努力であり、人間を大切にすること。」だと年頭の挨拶を行った。

R採用差別問題の一日も早い解決を図るため、真摯な努力を直ちに開始すべきである。

次に、大勢の来賓の方々に駆けつけていただき、東京交運労協・岡住議長、東京平和運動センター・関事務局長、東京地評・堤議長、東京全労協・諸隈事務局長、国鉄闘争支援中央共闘会議・山下副議長、国労弁護団・海渡弁護士、社会民主党・保坂衆議院議員、民主党・名取都議会議員、日本共産党・徳留副委員長、国労議員団・佐藤団長、国労本部・高橋委員長から順次ご挨拶を受けた。

JR不採用事件関係大衆行動日程 (2月分)

- ◎ 2月15日(金) 10:00~16:00 東京地裁前座り込み宣伝行動
- ◎ 2月15日(金) 18:30~ 「2・16集会」中野ゼロホール
- ◎ 2月18日(月) 10:00~16:00 東京地裁前座り込み宣伝行動
- ◎ 2月21日(木) 10:00~16:00 東京地裁前座り込み宣伝行動

年度内解決へ 精一杯の参加を!



共催である、国労東日本本部・伊藤委員長の乾杯発声で懇親に移った。

第二部では、常盤教宣部長が司会を務め、東京都労働組合連合会・井口副委員長、東京都教職員組合・中山委員長、中央労働金庫荒川支店・佐藤支店長、退職者会東京地連・羽切会長からご挨拶をいただいた。

また、交運共済東日本事業本部・宮坂本部長、国労会館・古関専務理事、ジャンピングツァー・篠崎様、企業組合・金井様、(株)AZUMA・古川様には、時間の関係で紹介のみに留めさせていただいた。今年も、この旗開きで幕を開けたが、最重要課題である組織拡大に向け、組織の総力をあげて取り組みを強化しよう。

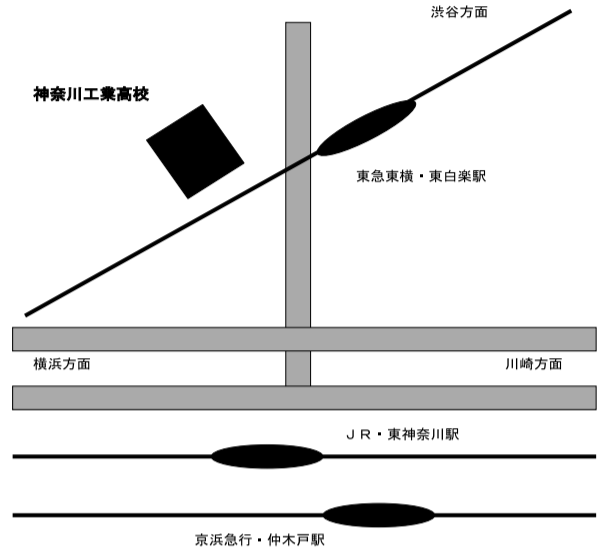
国労東京野球審判技術講習会のご案内

国労東京地本野球大会や国労東日本本部野球大会、更に各地区本部・支部の野球大会の審判を務めるために、技術の向上を図る目的で、標題の野球審判技術講習会を下記日程で開催します。奮ってご参加下さい。希望者は、各地区本部・支部に申し込んで下さい。

1. 日 時 2008年2月23日(土) 9時から
2. 技術指導 横浜野球連盟・神奈川支部(神奈川区)
3. 会 場 神奈川県立「神奈川工業高等学校」グラウンド
4. 協 力 神奈川県立神奈川工業高等学校・翠嵐高等学校・城郷高等学校の野球部

5. 交 通

神奈川工業高校略図



社員・利用者を大切に —10年2月ダイヤ改正提案を受け—

平成二〇〇八年三月ダイヤ改正は、一月二二日以降首都圏各支社において提案された。東京支社においては、朝通勤時間帯の増発をおこない混雑緩和を図る一方、急行「銀河」「北斗星(二往復)」の廃止が提案された。また東北縦貫を視野に入れた運輸区の発足(本年秋)がすでに提案されており、今回はそれに伴う行路の持ち替えと要員の移管が合わせて提案された。これにより池袋・品川車掌区は、山手線に特化され、品川が持っていた横須賀線、湘南新宿ラインは東京及び新宿へ移管されることになる。

同時に駅関係における「活用策の見直し」が提案され、これまで標準数外であった「活用策」を標準数化していくことが提案された。これはニューフロンティア二一政策において「効率化ありき」で進められた施策が「今後の駅のあり方」において修正されてきたことを示すもの。特にさまざまな施策が集中してきたターミナル駅では、

雨の中元気にマラソン大会

一月二二日、第二九回新春団結マラソン大会が、皇居桜田門をスタート・ゴールとして開催された。前後の日が晴れ渡る中で、唯一雨となり、責任のなすりあいから始まった大会は、そ

れにも関わらず、予想以上の組合員・家族・OBの参加をいただき、白熱した大会となった。一周では、走友会の役員であり上野支部教宣部長も務めている西尾さんが優勝し、二周では、新座貨物ターミナルの小保方さんが、二位以下をぶつちぎりで引き離して

作成できない」等、明らかに要員不足が原因と思われる事象が多く見受けられる。輸送とサービスの商品としてJRにとつて、人(社員)がいかに大切かをあらためて追求し、改善を求めなければならぬ。

このような状況下で提案されたダイヤ改正は、運輸区設立とあわせて提案されたことから重要な事案と捉えて対処していく。運転・車掌はもとより、関係する駅も含めた対策会議を開催し、要求集約から、団体交渉に向けた意思統一を図る。

プロを招き、囲碁将棋大会

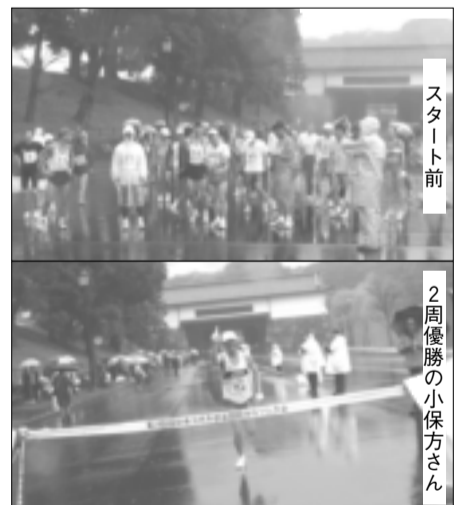
マラソン大会とは違って変わり快晴に恵まれた一月一九日、第二二回囲碁・将棋大会が、北とびあ九階和室で開催された。

今年も、将棋の北島忠雄六段、囲碁は鈴木嘉倫六段を迎え、指導対局をお願いした。将棋も囲碁もA・Bクラスに分け、終日熱戦が繰り広げられた。

【結果】

(将棋Aクラス)
優勝 高山 裕治 八王子・八王子土木
準優勝 久保田高司 神奈川・熱海運輸区
第三位 田辺 展通 新橋・蒲田電車区
(将棋Bクラス)
優勝 古内 剛 上野・上野保線技セ
準優勝 中島 寛一 上野・我孫子金町保線

(囲碁Aクラス)
優勝 飯塚 頼夫 上野・松戸電車区
準優勝 内田 昭 中央・情報システム
第三位 山道 信幸 新橋・池袋運輸区
(囲碁Bクラス)
優勝 佐藤 庄一 新橋・新宿地区OB
準優勝 北爪 邦夫 上野・赤羽駅
第三位 杉山 孝 新幹線・東二両



「がん」の生涯保障<21世紀がん保険>

BESTプラン・1倍	ご本人の保障
初めて診断されたとき	100万円 (一時金として) がんの場合 10万円 上皮内新生物の場合
入院したとき	10,000円 安心の無制限
手術を受けたとき	20万円 1回につき
高度先進医療を受けたとき	6~140万円 技術料に応じて
通院したとき	5,000円 1日につき
がんで死亡したとき	10万円

保険期間:終身・契約年齢:満3歳~満80歳・解約払戻金0コース
<引受保険会社>
自信があります。私の医療保険。

AFAC アメリカンファミリー生命

東京第三営業本部 第三支社 ☎03-3344-1889
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル

がん以外の「病気・ケガ」の生涯保障<特約MAX21終身タイプ>

病気での入院したとき	1日につき 5,000円 (1日目から)
ケガでの入院したとき	1回につき(手術の種類により) 5・10・20万円 日帰り手術も保障

・保険期間:終身(ケガの保障は90歳までとなります。)・疾病・災害入院給付金日額5千円
・契約年齢:満3歳~満80歳(本人型)・1回の入院については124日まで保障 ※日帰り入院(1日入院)とは、入院日=退院日の入院で、入院料の支払いの有無で、入院であるかどうか判定されます。
◎詳細はパンフレット、ご契約のしおり・約款をご覧ください。

■募集代理店
アベニール 株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F